

第一貨物 2社と連携

土日の共同 輸送を開始

第一貨物（山形市、武藤幸規社長）は、以前から共同運行事業などを実施してきたトナミ運輸（富山県高岡市）と久留米運送（福岡県久留米市）と連携し、土日の荷物を2社のトラックに集約して共同運行する事業を始めた。平日に比べて荷物が少ない土日の運行効率化を図る。大阪から関東向けの輸送が対象。

第一貨物とトナミ運輸のトラックが久留米運送東大

阪支店に立ち寄り、空きスペースに久留米運送の荷物を積んで、それぞれ関東に向かう。第一貨物のトラックは久留米運送の神奈川支店、足立店を経由し、第一貨物大宮支店に着く。トナミ運輸のトラックはトナミ運輸京浜支店や久留米運送東京店などを経由し、トナミ運輸板橋支店に着く。久留米運送が積載分の運送費を第一貨物、トナミ運輸に支払う。久留米運送は土日の運行経費を削減でき、3社にメリットがある。第一便が今月7日に運行された。

3社は2012年に合併会社「ジャパン・トランス・ライン」を設立し、関東―関西間での共同運行を一部で実施してきた。